

はくぶつかん



HIRATSUKA CITY MUSEUM

VOL 4 NO 1 1979. 4. 1

平塚市博物館 TNO 36

4月の花 ヤマザクラ

春の雑木林は微妙な色あいに満ちています。木々の芽ぶきは、うす緑、黄緑、赤みをおびたものと、一本ごとにちがっていて、言葉ではとても表現しきれないほどです。そんな林の中でひととき目立つのがヤマザクラです。えび茶色の新葉に咲き添った白い花は、公園のソメイヨシノのあでやかさとは対照的な、清々しい美しさを感じさせます。



4月の行事



星を見る会「土星を見よう」

日時 4月18日 午後6時～8時

申し込み：4月8日までに往復はがきで。
多数のときは抽選で30名

● デッサン教室会員募集

期間：5月以降、来春3月迄。

日時：毎月第2土・日曜日、午前10時～午後4時

対象：一般男女

人員：30名 先着順

応募方法：年間通して会員になることを原則として、往復ハガキに住所・氏名・年令・TELを明記のうえ4月25日までとどくようお願いいたします。

5月の行事

体験学習シリーズ^{あしな}31「足半を作ろう」
ワラでアシナカ（ハナムスビともいう）を作
てみましょう。

日時：5月20日 午前10時～午後3時

申し込み：5月10日までに往復ハガキで。
定員：20名 多数のときは抽選します。

● 古文書講読会会員募集

期間：5月以降 来春3月迄。

日時：毎月第1・3土曜日 午後2時～午後4時

対象：一般男女（高校生以上）

人員：30名 先着順

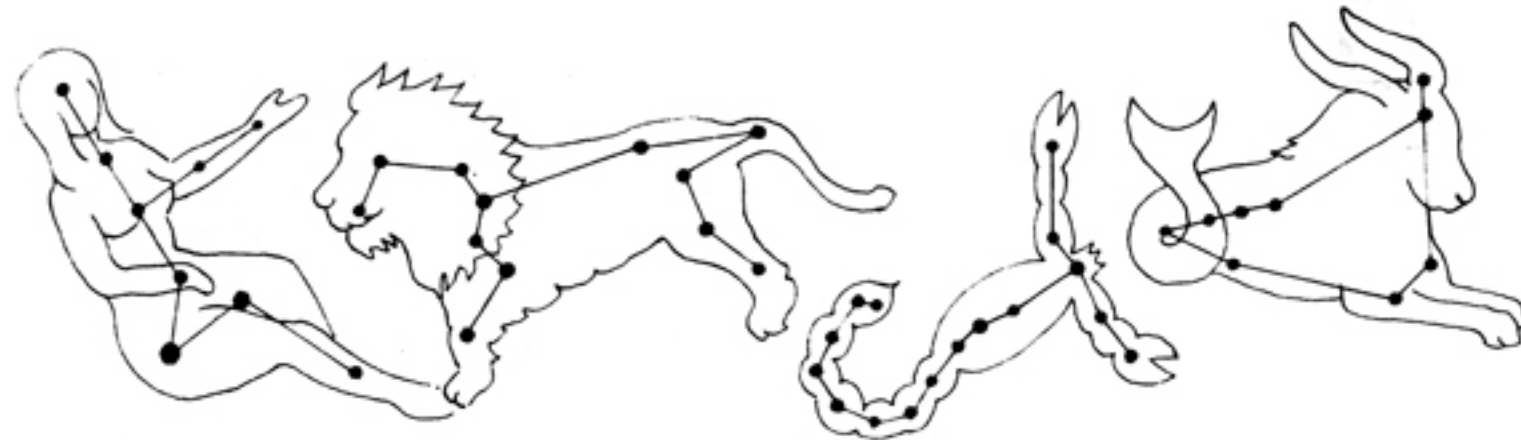
応募方法：往復ハガキに住所・氏名・年令・TELを明記のうえ4月25日までとどくようお願いいたします。

● 寄贈品コーナー展示換えについてお知らせ

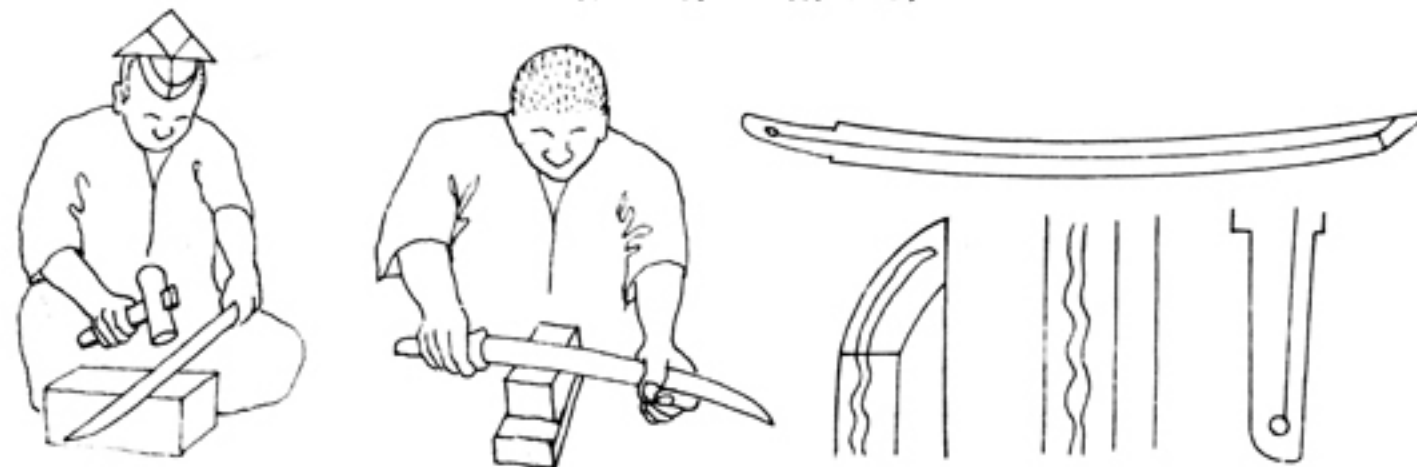
化石

● 特別展示

夏期特別展「星座と星たち」 会期：7月21日～8月31日 特別展記念講演会



秋期特別展「日本の刀剣展」 会期：10月1日～10月31日(予定) 特別展記念講演会



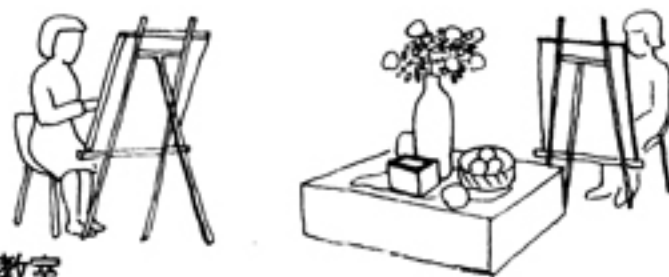
● 常設展示

2階常設展示室「相模の民具」
を展示替え予定です。



● 第4回デッサン教室

期間：5月から来年3月まで
時間：毎月第2土・日曜日 午前10時～午後4時



● 水彩教室

期間：7月20日から8月3日
時間：毎日 午前10時～午後4時

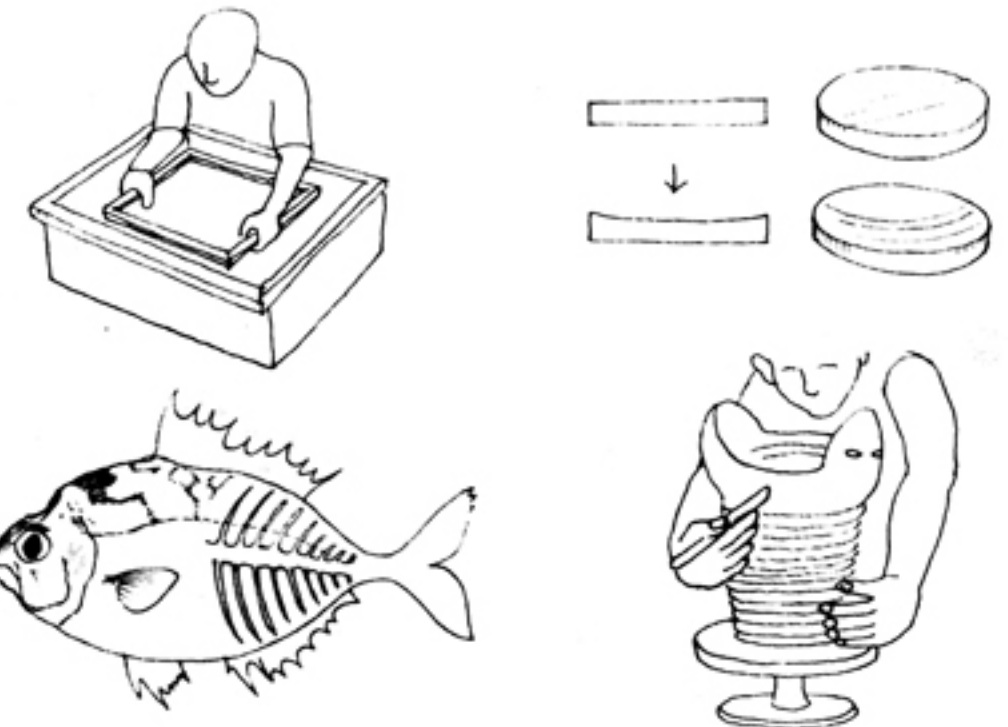
● 古文書講読会

期間：5月から来年3月まで
時間：毎月第1・2土曜日 午後2時～午後4時



● 体験学習シリーズ

- 5月 足半(あしなか)を作ろう。
- 6月 土器をつくろう。
- 7月 草木で染めよう。
- 8月 博物館サマーセミナー。
- 9月 土器をつくろう。
- 10月 紙をすこう。
- 11月 未定
- 12月 おかざりを作ろう。
- 1月 陶器をつくろう。
- 2月 骨格標本を作ろう。
- 3月 望遠鏡の反射鏡を作る。



● 自然観察会

- 5月 初夏の自然をたずねて(高麗山)
- 6月 植物のスケッチ(吉沢)
- 7月 自然観察入門講座 ①化石の観察
- 8月 ②セミの観察
- 9月 山の秋をたずねて(大山)
- 10月 神田地区観察会
- 11月 地形図の使い方(弘法山)
- 12月 冬の自然をたずねて(震生湖)
- 1月 岡崎・城島地区観察会
- 2月 ローム層の観察(土屋)
- 3月 海べの自然をたずねて(真鶴岬)



● 博物館サマー・セミナー

日時：8月15・16日(1泊2日)
場所：土屋 七国荘
体験学習の一環として、自然観察会・星を見る会など、さまざまな体験を重ねる日にしていこう。



● 夏休み自由研究相談会

夏休みの自由研究について、研究の進め方、結果の整理、標本の名前調べなどについての相談を受けます。分野は社会(考古・歴史・民俗)と理科(生物・地質・天文)です。日時おって「はくぶつかん」でお知らせいたします。

行事に参加ご希望のかたは、往復ハガキで博物館へお申し込みください。ハガキには、住所・氏名・年令・電話番号を忘れずに記入してください。

● 星を見る会

毎月1回 月・惑星・星雲・星団・二重星などの観察をします。

夏休み期間中は、毎週土曜日に行います。

8月 星座早見を作ろう

3月 天文講座

1月 星の地図

2月 日食とコロナ

3月 ブラックホール

● プラネタリウム案内

観覧料 1人 100円

所要時間 1回 45分

観覧券の発売開始時刻と投影開始時刻

投影日		発売開始時刻	投影開始時刻
土曜日	1回目	12:00	13:40
	2回目	14:00	15:00
日曜日	1回目	9:00	10:30
	2回目	12:00	13:30
水・木	団体専用		

定員 128人

観覧券は、1人、1回、1枚しか発売しませんのでご注意ください。

乳幼児はご遠慮ください。

● プラネタリウム話題

4月 ほうき星を求めて

5月 昭和基地とオーロラ

6月 さそり座の徹定的研究

夏休み 地球誕生

9月 太陽黒点がふえてきた。

10月 月着陸から10年

11月 宇宙連絡船

12月 縄文人の見た星座



● 昭和53年度の入館者数 総数 85354人 3月18日現在

昭和52年度入館者数 61,972人

昭和53年度入館者数 85,354人

